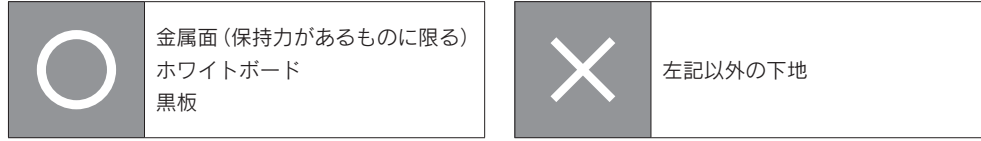


マグネホワイトシート／マグネ映写シート／マグネ黒板シート

施工に際して

⚠ 下地の確認



※マグネット保持力のある下地のみ使用できます。○の場合も凹凸のない状態に限ります。

⚠ 保管時の注意

- 商品到着後、中身を確認し速やかにご使用ください。
- 直射日光のあたる場所、火や熱源のそば、高温多湿になる場所、屋外での使用・保管は避けてください。変色や変形、剥がれ、マーカーが消えなくなる等の原因になります。
- 巻きくせが付いている場合、貼付けた後にくせにより浮いてくる場合があります。平坦なところでくせがなくなるまで広げておくか、逆巻きにするなどして巻きくせを取ってください。特に冬期にご使用の際はご注意ください。
- 製品幅は端部(耳部分)を含んだ寸法ですので有効幅ではありません。割付けの際はご注意ください。
- 使用されない時は折り曲げず平坦な場所に置くか、筒状に丸めて保管してください。
- 細く巻いたり折り曲げると、シート表面に折り目やシワの入る可能性があります。(一度折れると元に戻りません)

⚠ 設置時の注意

- 凹凸や丸みがありマグネットが取付面に確実に密着しない場所・ステンレス(種類による)・アルミ・木製品等、マグネットが取り付けられない場所には貼付できません。
- パソコン、フロッピーディスク、磁気テープ等の磁気をきらうところへの使用は避けてください。
- 細心の注意を払い加工しておりますが、稀にシート端部にカットくずが付着している場合があります。拭き取ってご使用ください。
- 乱暴な取り扱いや、用途以外の使用は避けてください。

⚠ 施工後の注意とメンテナンス

- マグネット面に表面加工された紙や平滑な紙、印刷物、塗装面等を密着させると、環境条件によって剥がれなくなることがありますのでご注意ください。
- 硬いものでこすったり、鋭利なものでひっかいたりしないでください。表面を傷つけると傷部分にマーカーのインクやチョークが入り込み消えなくなります。
- 表面が滑りやすい素材のため、マグネットで付けた物の落下に十分ご注意ください。※ホワイトボードマーカー及びチョークの選定はP35をご参照ください。

[マグネ映写シート]

- 投影した画像の品質は、下地の状態やプロジェクターの種類、投影環境によって異なり、それを見る人の主観によっても変わります。
例えば、投影した画像が明るすぎて眩しいと感じる場合がありますので、ご使用前に投影品質を確認してください。

[マグネ黒板シート]

- 新しい黒板の表面は、チョークとなじませることが必要です。(チョークとなじんでいない表面は、チョークの文字が消えにくく残ることがあります。)
 1. 白色のチョークを横に寝かせて、表面にチョークの粉をこすりつけます。
 2. 黒板消しで表面全体を一様に拭いて、チョークの粉を落とします。
 3. 更に一度「水拭き」をすると、滑らかになりやすくなります。
- 書き消しの汚れがひどい場合はきれいな布を水で浸し、よく絞ったものでシート全面を優しく水拭きしてください。
次に、乾いたきれいで柔らかい布で水分を拭き取ってください。水拭きの際は洗剤(酸性・アルカリ性・中性を問わず)を使用しないでください。

施工の流れ

- ⚠ **ご注意** ●商品が一般的な壁紙と比べ重いため、施工長1m未満で2人以上、1m以上は3人作業をおすすめします。
(マグネホワイトシート約2.8kg/m²/マグネ映写シート約1.5kg/m²/マグネ黒板シート約2.4kg/m²)

1 マグネホワイトシート・マグネ映写シート・マグネ黒板シートが使用できる下地が確認

巻きくせが付いている場合は貼付け前に平坦なところにくせがなくなるまで置き、巻きくせをとってください。

2 下地の清掃・確認

使用可能下地であっても、汚れ・ホコリの付着により、付かない・付きにくい場合があります。よく絞ったタオル等で清潔な状態にしてください。
下地は完全に乾燥させてください。

3 必要なかたちにカット

カッター・ハサミでカットできます。

4 貼付け

端から空気を抜きながら貼付けて完了です。

※ジョイントがある場合は、商品の端部をあらかじめ切り落としの上で、突き付け施工してください。(一般的な壁紙と比べジョイント部分が目立ちます)

⚠ ご注意

へこみ・折れがつかとなおすことができないデリケートな商品のため、取り扱いには十分ご注意ください。